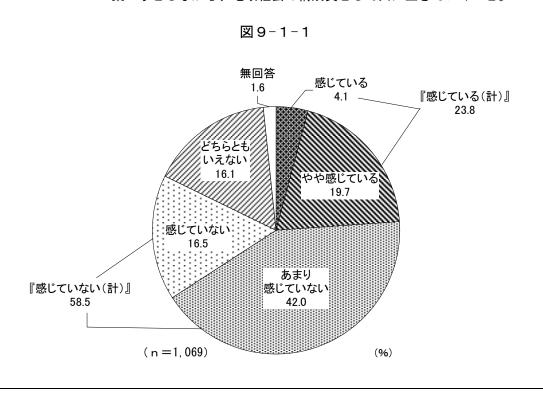
9. 国際交流

(1) 大田区は国際交流、多文化共生が進んだまちと感じているか

◇「感じている」と「やや感じている」を合わせた『感じている(計)』は2割を超える

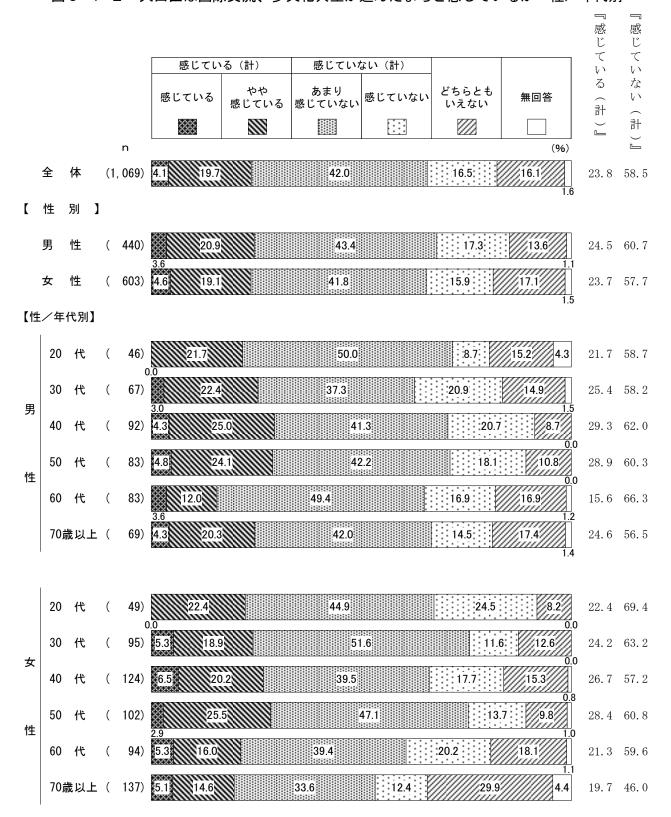
問16 大田区は国際交流、多文化共生が進んだまちと感じていますか。(〇は1つだけ)

※多文化共生:国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的違いを認め合い、対等な関係を 築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていくこと。



大田区は国際交流、多文化共生が進んだまちと感じているか聞いたところ、「感じている」(4.1%) と「やや感じている」(19.7%) を合わせた『感じている (計)』(23.8%) は 2 割を超えている。 一方、「あまり感じていない」(42.0%) と「感じていない」(16.5%) を合わせた『感じていない (計)』(58.5%) は 6 割近くとなっている。(図 9-1-1)

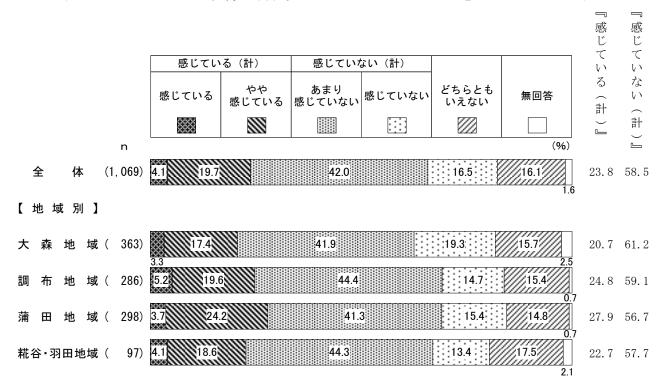
図9-1-2 大田区は国際交流、多文化共生が進んだまちと感じているか一性/年代別



性別でみると、『感じていない(計)』は男性(60.7%)が女性(57.7%)より3.0ポイント高くなっている。

性/年代別でみると、『感じている(計)』は男性40代(29.3%)で約3割となっている。一方、『感じていない(計)』は女性20代(69.4%)で約7割と高くなっている。(図9-1-2)

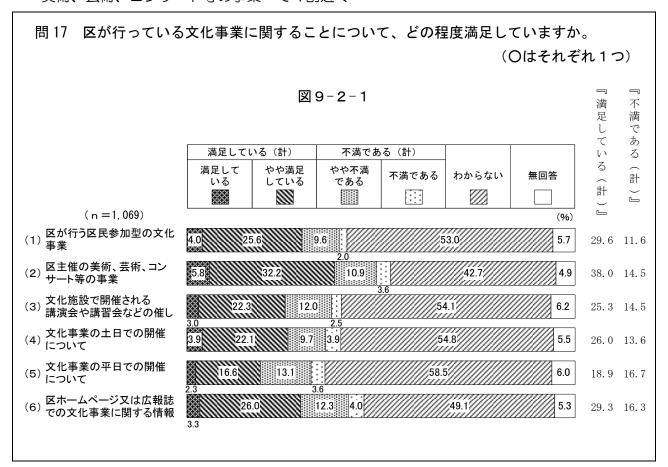
図9-1-3 大田区は国際交流、多文化共生が進んだまちと感じているかー地域別



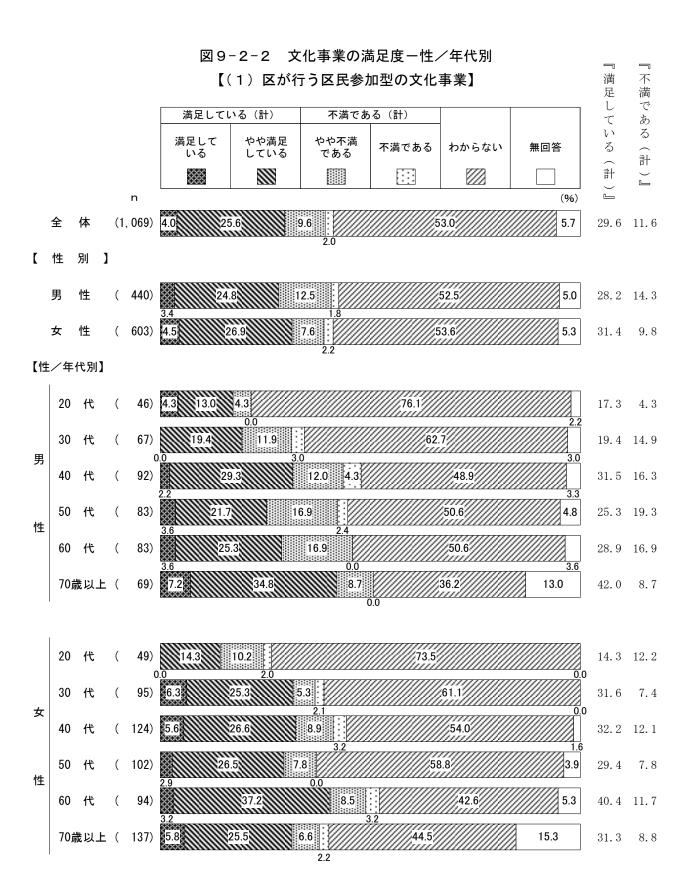
地域別でみると、『感じている (計)』は蒲田地域 (27.9%) で3割近くとなっている。一方、『感じていない (計)』は大森地域 (61.2%) で6割を超えて高くなっている。(図9-1-3)

(2) 文化事業の満足度

◇「満足している」と「やや満足している」を合わせた『満足している(計)』は"区主催の 美術、芸術、コンサート等の事業"で4割近く



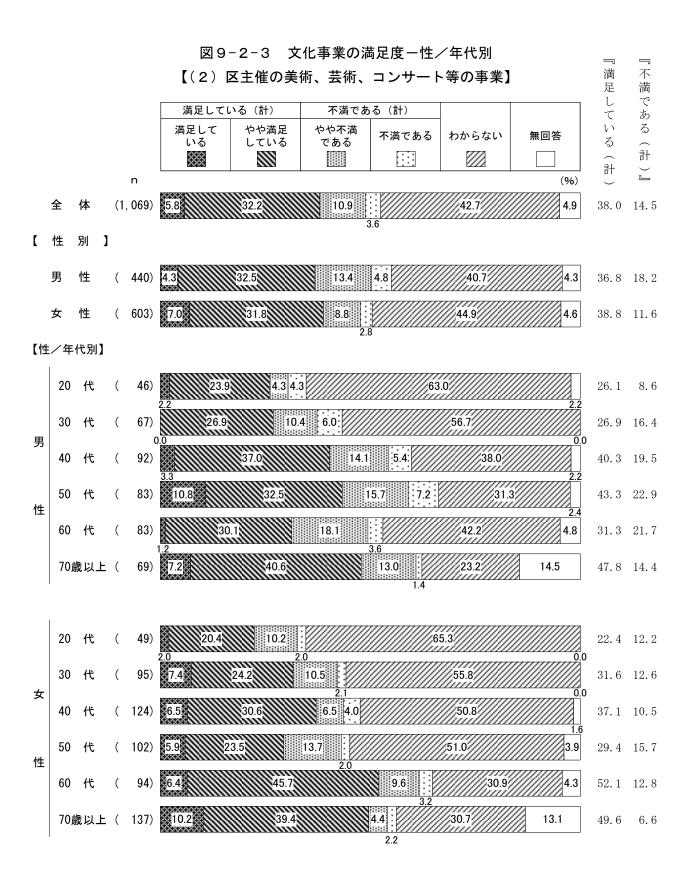
区が行っている文化事業に関することについて聞いたところ、「満足している」と「やや満足している」を合わせた『満足している(計)』は"区主催の美術、芸術、コンサート等の事業"(38.0%)で4割近くと最も高く、次いで"区が行う区民参加型の文化事業"(29.6%)、"区ホームページ又は広報誌での文化事業に関する情報"(29.3%)などの順になっている。一方、「やや不満である」と「不満である」を合わせた『不満である(計)』は"文化事業の平日での開催について"(16.7%)で2割近くとなっている。(図 9-2-1)



"区が行う区民参加型の文化事業"を性別でみると、『不満である(計)』は男性(14.3%)が女性 (9.8%) より4.5ポイント高くなっている。

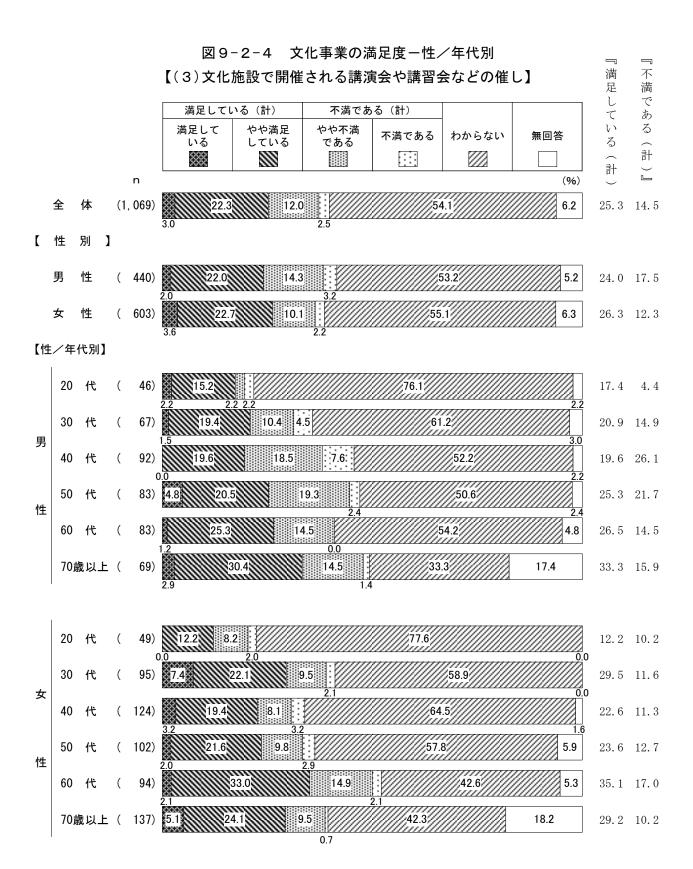
性/年代別でみると、『満足している(計)』は男性70歳以上(42.0%)と女性60代(40.4%)で4割台となっている。一方、『不満である(計)』は男性50代(19.3%)で約2割となっている。

 $(\boxtimes 9 - 2 - 2)$



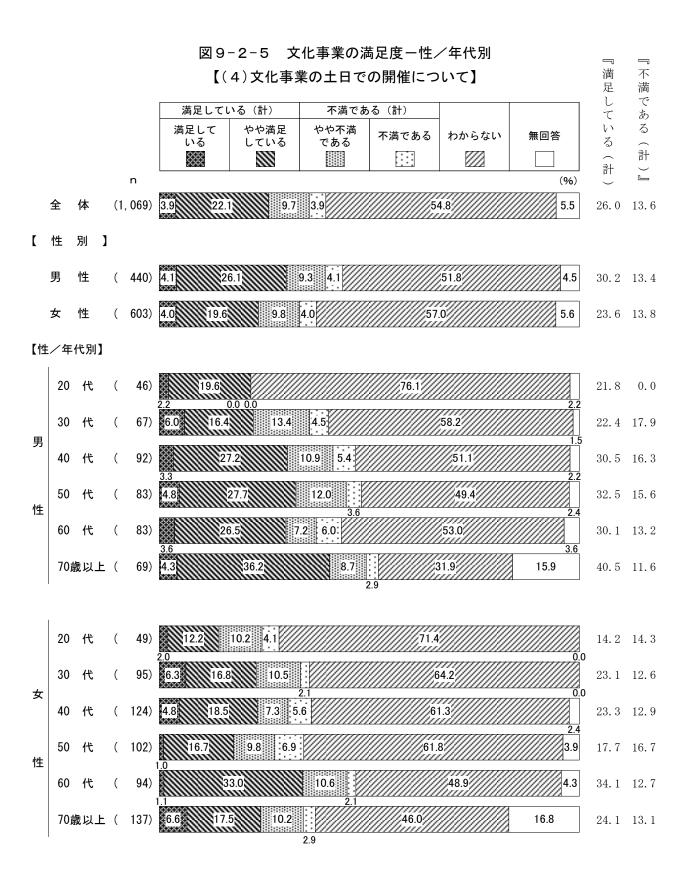
"区主催の美術、芸術、コンサート等の事業"を性別でみると、『不満である(計)』は男性 (18.2%) が女性 (11.6%) より6.6ポイント高くなっている。

性/年代別でみると、『満足している(計)』は女性60代(52.1%)で5割を超えている。一方、『不満である(計)』は男性の50代(22.9%)と60代(21.7%)で2割を超えている。(図9-2-3)



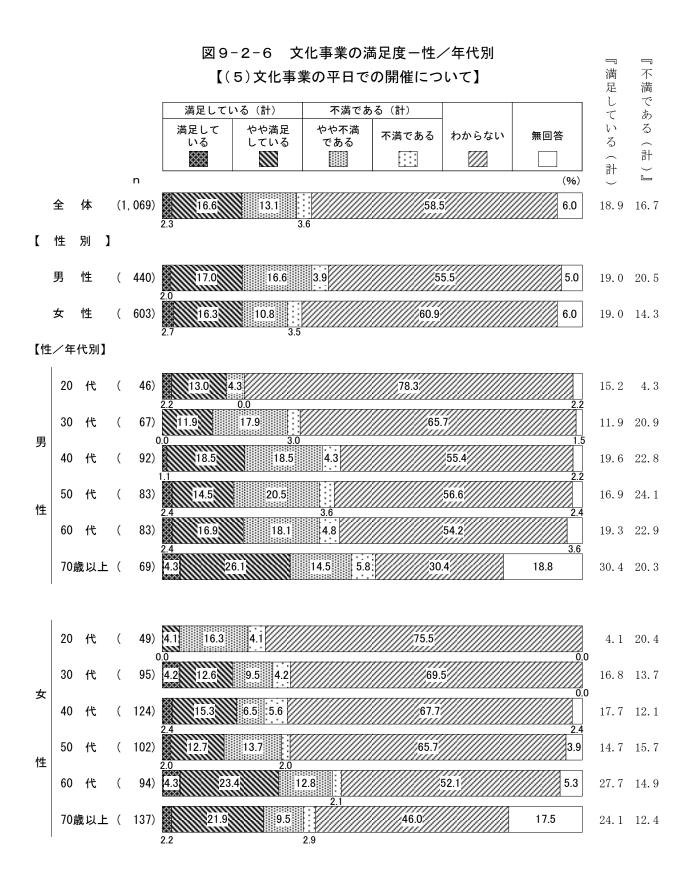
"文化施設で開催される講演会や講習会などの催し"を性別でみると、『不満である(計)』は男性(17.5%)が女性(12.3%)より5.2ポイント高くなっている。

性/年代別でみると、『満足している(計)』は女性60代(35.1%)と男性70歳以上(33.3%)で3割台となっている。一方、『不満である(計)』は男性の40代(26.1%)と50代(21.7%)で2割台となっている。(図9-2-4)



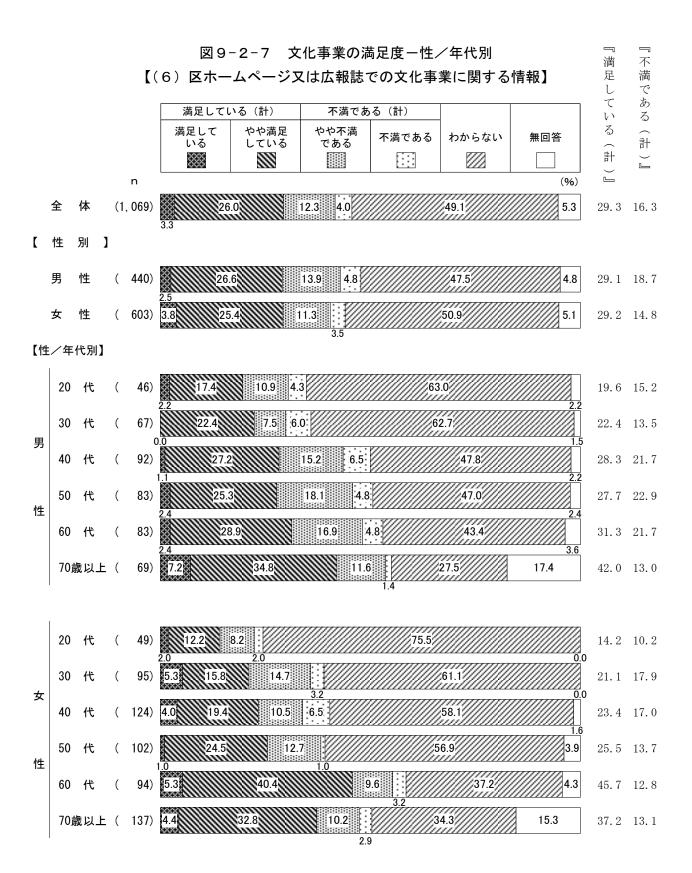
"文化事業の土日での開催について"を性別でみると、『満足している(計)』は男性(30.2%)が女性(23.6%)より6.6ポイント高くなっている。

性/年代別でみると、『満足している(計)』は男性70歳以上(40.5%)で約4割となっている。 一方、『不満である(計)』は男性30代(17.9%)と女性50代(16.7%)で2割近くとなっている。 (図9-2-5)



"文化事業の平日での開催について"を性別でみると、『不満である(計)』は男性(20.5%)が女性(14.3%)より6.2ポイント高くなっている。

性/年代別でみると、『満足している(計)』は男性70歳以上(30.4%)で3割となっている。一方、『不満である(計)』は男性50代(24.1%)で2割半ばとなっている。(図9-2-6)



"区ホームページ又は広報誌での文化事業に関する情報"を性別でみると、『不満である(計)』は男性(18.7%)が女性(14.8%)より3.9ポイント高くなっている。

性/年代別でみると、『満足している(計)』は女性60代(45.7%)と男性70歳以上(42.0%)で4割台となっている。一方、『不満である(計)』は男性の40代(21.7%)、50代(22.9%)、60代(21.7%)で2割を超えている。(図 9-2-7)